



# INFORMATION

＜みんなの情報ひろば＞

## うまかもんはきれいな水と土からできたおくりモン 進めよう!くまもとグリーン農業

### くまもとグリーン農業ってなに?

土づくりをして、化学合成された肥料や農薬をできるだけ減らした、「環境に配慮した農業」のことを熊本県では「くまもとグリーン農業」と呼んでいます。

安全で安心な農産物を生産しながら、地下水を始めとする熊本の豊かな自然環境を守り育てていくため、くまもとグリーン農業をもっと広めていくことが重要です。

### くまもとグリーン農業 子ども産地勉強会in山都町を開催しました!

毎年恒例!親子で楽しく「くまもとグリーン農業」を学んでもらう「子ども産地勉強会in山都町」を、2025年12月7日(日)に開催しました。県内各地から親子40名が参加し、グリーン農業の取り組みの様子や、熊本の地下水の大切さについて学びました。参加者は、まず嘉島町のサントリー九州工場を訪問し地下水を守る活動について学習しました。午後は有機JAS認定農業者数が日本一の山都町に移動し、有機栽培について説明を受けたあと、ニンジンの収穫を体験しました。



有機農産物を使ったお弁当

#### 参加した児童の声

色鮮やかなニンジンが握りおこしては「大きい!」「持って帰ってはやく食べたい」などと話し大喜び!収穫したニンジンを楽しそうに袋いっぱい詰めていました。

### くまにちすぱいす 手づくりフェア

イベントの1ブースで「くまもとグリーン農業」のコーナーを設置。事前に学んだ高校生・大学生が商品を紹介しました!!



くまもとグリーン農業

### 小中学生新聞

## くまTOMO



- ✓ ニュースをわかりやすく
- ✓ 全文ふりがな付き
- ✓ 読んで読解力アップ
- ✓ 勉強の役に立つ
- ✓ 楽しいコーナーも

毎週日曜の熊日朝刊に掲載!

熊本日日新聞

県内の小中学生

## サポーター募集!!

【特典いっぱい】

◎入会プレゼント

※お届けは1ヵ月ほどかかります

◎限定イベント開催

※会員だけが参加できる楽しいイベントがいっぱい!



熊本県内の小中学生は誰でも登録できます

## くまTOMO電子版

紙面に掲載した企画や連載のほか、電子版限定コンテンツや動画も配信!



レッツ えいGO! 電子版限定! 字幕付きの映像で発音が確認できる!

## アートには、人をつなげる、まちをつなげるチカラがある!

アート(文化芸術)という、特別なひとたちがすること、つくることという印象があるかもしれませんが、だから、もっと身近なものであることを知ってもらい、暮らしの中に取り入れていくことで「豊かなまち」にしていきたい。こんな思いが詰まっているのが「熊本市文化芸術推進基本計画」です。

### アートが身近になる取り組み

#### その1 「夏目漱石来熊130周年記念イベント」

今年は、夏目漱石が熊本に来て130年、来年は生まれて160年という特別な2年間です。夏目漱石が暮らしていた家が、今も熊本にあることを知っていますか。熊本のことが小説になっていることを知っていますか。みなさんが、夏目漱石のことを知りたくなる2年間がスタートします。

#### ○オープニングセレモニー

漱石が池田停車場(現JR上熊本駅)に降り立った4月13日にオープニングセレモニーを開催します。このセレモニーを皮切りにたくさんのお仕事を開催しますのでお楽しみに!

日時 4月13日(月)午後0時45分  
オープニング  
和太鼓演奏・書道パフォーマンス(必由館高校)  
午後1時 歓迎セレモニー

会場 上熊本駅



#### ○「草枕」国際俳句大会

夏目漱石が熊本に来てから100年となった平成8年にはじまりました。令和7年で30回となりました。

ジュニア部門は、小中学生が応募できます。募集期間は、6月~8月です。ぜひチャレンジしてみませんか。

ジュニア部門「草枕大賞」  
麦茶飲む無言のままの背番号

熊本市立東町中学校

入選  
地球儀の日本は小さい入道雲  
熊本市立壺川小学校

#### ○「わたしの漱石」絵画募集

みなさんの漱石への思いを描いてください。小学校4年生から中学生が応募できます。募集期間は、6月~9月末です。(応募者全員へ記念品を渡します)



#### その2 「熊本地震と文化的処方- 私の心が動きはじめるとき- 展」

今年で、熊本地震から10年が経ちます。「これがあったから乗り越えられた」「あれを体験したことがきっかけで進むことができた」など、少し前を向いて考えられるようになったり、気がつく笑顔が浮かんでいたり、あなたの心が動きはじめた瞬間が、きっとあったことだと思います。そんな瞬間を、エピソードとともに写真で紹介する展覧会です。あわせて、関連するアーティストたちの作品なども展示しています。

エピソード例(一部抜粋)

2016年4月29日撮影

新市街を歩くと「頑張ろう」ではなく「負けんばい熊本」の文字。折れそうになる気持ちを、前に進めようと感じた。



2016年7月24日撮影

カップの底に、ゆるいくまモンのイラストと、「元気だモン」の一言。こっそりメッセージを仕込んだのかな?なんだかあたたかい気持ちになりました。



#### その3 くまもと工芸会館での工芸体験

川尻にある「くまもと工芸会館」は、伝統工芸品を見て、触って、体験できる場所です。クラフト実演工房では、工芸品を製作する様子を目の前で見る事ができ、体験もできます。休館日以外は、毎日行っています。予約や費用が必要な体験もあります。詳しくはホームページでご確認ください。

開館時間 9:00~17:00(1階)9:00~21:00(2,3階)

休館日 月曜日(月曜が祝日の場合は翌平日) 年末年始(12/28~1/4)

電話 096-358-5711



全体のお問い合わせ 文化政策課 096-328-2039

熊本市の仕事と私たち

このコーナーでは、私たちの暮らしを支える市の仕事を紹介しています。今回は文化政策課から、熊本市文化芸術推進基本計画を紹介しています。